

リハビリテーション評価指標

15項目に対して、それぞれ0から4点で評定すること。

1から8の項目は、それぞれ実行状況と能力の両者を評定すること。

9から15の項目は、機能のみを評定すること。

項目	実行状況	能力	機能	主な内容
1 コミュニケーション				表出、理解、聴力、失語
2 起き上がり				ベッド上
3 座位保持				
4 立ち上がり				椅子、ベッドから
5 移乗				ベッドー車椅子間
6 トイレ動作				排泄コントロールを含む
7 歩行				歩行補助具・装具の使用は問わない
歩行以外の移動				車椅子など
8 食事				
9 意識状態				
10 状況の理解・判断				
11 筋力(運動麻痺を含む)				中枢神経麻痺を含む
12 疼痛				
13 呼吸循環機能				血圧、脈拍、呼吸状態、咳嗽、末梢循環など
14 危険行動				行動面の問題
15 嘔下機能				嘔下、誤嘔、むせ
合計点				

7. 歩行について:歩行以外の移動手段を用いている場合には、「歩行以外の移動」についても評定し、合計点の算出にあたっては、「歩行」と「歩行以外の移動」の、点数の高い方の点数を採用する

評定段階		
実行状況	4 普遍的自立 3 限定的自立 2 部分的制限 1 全面的制限 0 行っていない	生活の場以外での環境(外出時、旅行時などにおける環境)においても自立している 生活の場(当人の状況に応じて自宅、自宅の一部、病院、施設など)およびその近辺の、限られた環境のみで自立している 部分的な人的介護(※)を受けて行っている 全面的な人的介護を受けて行っている 禁止の場合を含み行っていない
能力	4 普遍的自立 3 限定的自立 2 部分的制限 1 全面的制限 0 行うことができない	生活の場以外での環境(外出時、旅行時などにおける環境)においても行うことができる 生活の場(自宅、病院、施設など)およびその近辺の、限られた環境のみで行うことができる 部分的な人的介護(※)を受ければ行うことができる 全面的な人的介護を受ければ行うことができる 禁止の場合を含み行うことができない
機能	4 問題なし 3 軽度の問題 2 中等度の問題 1 重度の問題 0 完全な問題 非該当	なし、存在しない、無視できる わずかな、低い 中程度の、かなりの 高度の、極度の 全くの 「問題なし」(4点)と評定する

(*)「部分的な人的介護」は「見守り」「うながし」等を含む